

街づくりと人づくりは両輪であります。

街づくりがうまく進まないのは、人を育てないからで、折角のプランが進展しないのです。

アメリカは、今から数十年前は巨大な債務国となり、不況のどん底に落ち入り、「アメリカは二度と立ち上がれないだろう」と言われました。しかし、クリントン・アメリカは苦しい財政の中で世界中から優れた人々を集め、厚遇し、人を育てる努力をいたしました。アメリカの今日の繁栄は、人を育てたからであります。

一方、繁栄を極めた日本はなぜ凋落したかと言えば、患まれた環境の中で人を育てる努力を怠ったからであります。幸い、君津市内と近隣には不況の中で悪戦苦闘しながら素晴らしい仕事をされている方がたくさんおられます。こうした身近な先輩、友人たちを講師として仕事のコツを学び、苦勞して得た生きざまを教えてもらうことによって、自信と夢と希望を取り戻したいものです。

現在の不況は将来に対する不安感を克服できないからであります。塾を通して終生の師と友人をつくっていただきたい。本音で相談できる人をつくってほしい。

仕事はよき師、よき友人と出会うことでまったく環境が変わってしまうものです。どうか、塾づくりにご参加下さい。

明治維新は、熱い志をもった塾生たちが立ち上がったからこそ、あの封建時代に大成したのです。